

2003年(平成15年)8月 日～8月5日

サンタバーバラ市の中学生（イライ、レミー、カイル、ジョーダン）と引率の皆さんが鳥羽を訪問しました。今回は滞在時間が引率の都合で短く、ホームスティ先からも残念がられました。又、引率が日本留学中の友人と京都で待ち合わせるため、それを聞いた女子の場合、サンタバーバラ滞在中京都見学を約束してきてしまい、ホームスティ先からどうするだろうかと悩みを打ち明けられるという事態があり、サンタバーバラ市姉妹都市委員会と相談の結果、行きたい人だけにしてもらうということになりました。今後遠い所まで行きたい場合は事前に相談をするということにさせてもらいました。鳥羽では例年の市長訪問や歓迎会のほか、予定していたことは雨天で出来ないこともあったようです。個々には誕生会や武道館での柔道体験、盆踊りなど、又上村君の地域での盆行事の体験などは特別のものになったと思われます。

2003年(平成15年)8月10日

鳥羽市とサンタバーバラ市の交換派遣中学生と引率の皆さんが鳥羽市役所訪問を行いました。井村市長や川村教育長とサンタバーバラについて話し合いました。又その後鳥羽サンタバーバラ会が姉妹都市中学生交換派遣事業の鳥羽市とサンタバーバラ市の派遣生歓迎会を鳥羽国際ホテルで開催いたしました。



2003年(平成15年)9月

三重テレビ放送で姉妹都市の中学生の交換

派遣事業が珍しいのでビデオを見ながらコメントしてほしいと依頼があり、鳥羽市国際交流協会と鳥羽サンタバーバラ姉妹都市交友会が津のスタジオの生放送に出演いたしました。

2003年(平成15年)11月3～4日

恒例の鳥羽市民文化祭にサンタバーバラコーナーを設置し、中学生の派遣事業の報告と鳥羽市とサンタバーバラ市の提携の資料を展示いたしました。又この年に引率してくれた先生がビデオを取ってきてくれていたので奥山正男さんをお願いして編集をし、会場で放送いたしました。

2004年(平成16年)6月

サンタバーバラ姉妹都市委員会のメンバーが大阪で行われるロータリークラブの世界大会に参加するため来日、大会で鳥羽のメンバーに会いたいのので橋渡しをしてほしいということで鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会が鳥羽ロータリーに紹介をいたしました。大阪で出会ったクラブは意気投合し、鳥羽にまで訪れ、市役所やロータリーの会合にも出席いたしました。

2004年(平成16年)7月29日～8月8日

鳥羽市からサンタバーバラ市に中学生4人と引率の先生1人が出発いたしました。今回は募集に男女各1名の申込しかなく、検討の結果前年度次点で行けなかった人をどうかということで、教育委員会と協議の結果3年生男女各1名を選出した。特に女子の方は前年度どちらを選ぶかで大変迷った人だったので、受験というときであったが快く参加を決断してくれた。男子は次点に不都合ができ、学校から次をお願いするということで、4人を面接し選出した。引率は神島中学校の教頭先生をしている鬼塚泰邦先生で、英語も堪能で、旅行なども大変好きで海外に良くでかけられているということで安心して送り出しました。

サンタバーバラ市では動物園やボウリング、トロリーバスに乗ったりビーチで遊んだりといろいろと合った様子でした。市役所に市長

訪問に行きましたが、市長が病気だったので会えないかもしれないといていたのですが、時間に合わせて出てきてくれました。5日の日は馬車の博物館前で山車の飾りつけをして6日の朝からはフィエスタのパレードに参加するため朝早くホームスティ先を出発。7日は近隣の町にお土産を買いに各家庭で出かけたそうです。今回のサンタバーバラの引率の方は新聞社のコラムを書いている人で、新聞社からも記事の依頼を受けていたり、テレビ局に取材を頼まれていたりしたので、野村美公さんは取材を受けたと聞いております。又いつも歓迎会をしてくださるお宅で、奥村一真君の誕生日のケーキを準備してくださったそうで、日本の物と違い、大変素敵だったということでした。

2004年(平成16年)10月10日

姉妹都市中学生派遣事業で、今回の引率の鬼塚泰邦先生がビデオをとってきてくれました。それをご自分で編集され、今回参加の野村美公さんのお父さんが経営してみえるパールロード展望台のレストランのピスタマーレで鑑賞会を行ないました。

2004年(平成16年)10月14日

市制50周年の記念行事のストリートペインティングのボランティアの皆さんの打ち合わせを行ないました。これはホームスティ先や、語学ボランティアなどの人達ですが、3日間以外に鳥羽滞在や観光を希望しているサンタバーバラのアーティストの皆さんのためスムーズに行くように時間や組み合わせ、そして



ホームスティが長い場合は2家族に分けるといことも必要となるので、細かい打ち合わせを行ないました。

2004年(平成16年)10月29日～31日



市制50周年の記念事業として、姉妹都市で行われているチョークペインティングを鳥羽市役所駐車場を会場に行いました。

これはサンタバーバラの古い教会の前の駐車場で行なわれていて、毎年開催するたびに盛大になっていっております。これを鳥羽市でしたいと1年ほど前に市民からのアンケートでどのくらいの規模かと、鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会の谷口由幸さんが自費で渡航し見学してきました。その後サンタバーバラ姉妹都市委員会と打ち合わせや、実際参加しているアーティストの方に鳥羽市を見てもらい、会場探しをいたしました。彼の意見では旧鳥羽水族館の跡地や体育館の前の駐車場、鳥羽商工会議所前の駐車場の3ヶ所ならということでしたが、最終の決断は鳥羽市役所の駐車場ということになり、何度かサンタバーバラ市と区割りの計画などをやり直しましたが、サンタバーバラ市と違い、開催時の天候や会場の規模など多くの問題があり、最終的に日程との折り合いで鳥羽市役所駐車場ということになりました。予定ではアーティスト18名がサンタバーバラ市から来ていただくということでしたが、会場が狭くなったので結局半分の約10名になってしまいました。長期滞在の為、アーティストの皆さんはホームスティを希望され、多くの市民の家にお願

いいました。

会場調査のため鳥羽にみえたことのあるジェイ・フィッシャーさんは会場の区割りの為、27日に鳥羽市にみえて、市役所の職員の方たちと一緒に場所の配置をいたしました。又大きな作品は時間がかかるので先にアーティスト達は準備して描き始め、一般の人達は当日1日だけという事にいたしました。

又29日の描き始めの日は、井村市長の挨拶や各団体の挨拶の後、加茂中学校の生徒さんがアーティストの皆さんに描き方を教えてもらい、会場の都合で4～5人ずつのグループに分かれ絵を地面に描きました。又アーティストの人達も自分の作品に取りかかったり、語学ボランティアの人達と談笑したりで、一日が終わりました。その日の夜は大変な雨で、鳥羽市役所の総務課の皆さんが絵の上に TENT を張ってくれたり、水が入らないようにしてくれたり、本当にご苦労様でした。

30日は雨も小降りになりましたが、TENT はそのままにして、描いてもらいました。語学ボランティアも来てくれて、それぞれ見学する人達の質問を解説してくれてました。会場の手伝いや、お茶や昼食の準備は鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会がいたしました。

アーティストの皆さんはそれぞれホテルやホームスティを希望されて、各家庭に夜は引き取られていきましたが、夜遅くまで遊びに行く人たちもあり、鳥羽の町を楽しんでいました。31日は雨が早くに上がったのですが地面がぬれているので一般の申込の人たちの各場所をどうするかでぎりぎりまで検討し、市役所の方が会場に乾燥機を持ち込み、描く場所のみ乾かし使用いたしました。

朝早く中止を「広報とば広報」で市役所の方が流してくれましたが、結局当日参加の人達が約90人以上あり、思い思いの絵をかいておりました。今回はどのようなものがどのくらい必要かということで、サンタバーバラ市のキャシーさんたちに頼み、チョークは送っ

てもらいましたので参加者には記念にプレゼントということになりました。



今回ボランティアは無償ということで、鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会のオリジナルのTシャツを着てもらい、通訳や会場の手伝い、そして記録や、アーティスト達の昼食等も準備いたしました。帰りはそのTシャツはボランティアに差し上げました。

2004年(平成16年)10月31日

サンタバーバラ市長及び関係者の歓迎会をエクシブ鳥羽にて午後6時30分から行ないました。主宰は鳥羽・サンタバーバラ姉妹都市交友会、共催に鳥羽市国際交流協会がなりました。これは鳥羽が市制50周年の記念事業としてサンタバーバラ市の教会前で行なわれているストリートペインティングを鳥羽で行なうにあたり、サンタバーバラ市のマーティ・ブルム夫妻とサンタバーバラ姉妹都市委員会の脇田孝子さんやバージニアさん、リンダさんそしてアーティストでこのチームのリーダーのキャシーさん、トレイシーさん、ジェイ・フィッシャーさん、アン・フェーマンさん、ローラウイルキンソンさん、ブレア・ルッカーさん、齊藤トモテルさん、ジェイ・シュワーツさん、カレン・グリーンフフィールドさんが歓迎会に参加いたしました。アーティストの皆さんは日没まで描かれていたので大変でしたが、ホームスティ先の皆さんが協力されたので、時間に間に合い楽しいときを過ごしました。